

家族でゆつくり 上質な和モダン「平屋」

和モダンな上質でスッキリとしたお住まいをご希望でしたので、ご家族での時間をゆっくりと過ごせる広めのダイニング・リビング・和室が繋がったゆとりの空間をご提案いたしました。

東西に長い平屋ですが、水廻りの位置を工夫することでプライベートな空間も確保して動線も短くなっています。

家全体を外張り断熱工法で包み込んでいますので、快適に過ごしていただけると思います。
(設計担当・一級建築士 若林惠子)



熊本中央区の家

新築住宅完成見学会



3/5(土)・6(日) 10:00~17:00

株式会社三友工務店 Address 熊本中央区神水町20-10
お電話での見学会のお申し込みはごちらから。お申し込みをお待ちしております。

0120-146-983



メールでの見学会・セミナーのご予約はこちらから。ご参加をお待ちしております。

mail 見学会・セミナーお申し込みメールフォーム □

INTERVIEW

家族でゆっくり、 上質な和モダン「平屋」

なに大変なら建て替えた方が良いのかなと思うようになりました。三友工務店さんは色々な提案をしてくださいましたが、金額がそう変わらないのであれば新築にしようとすることで、途中から新築することに決めました。

Q 三友工務店を知ったきっかけは何ですか

A 最初はリフォームを考えて業者を探していました。熊本のリフォームでネット検索して、三友工務店さんのホームページを見つけたのがきっかけです。内容を見ると会社のこと、仕事のことだけではなく、社長さんをはじめスタッフの皆さんの方が良く分かり、良いことも悪いこともちゃんと書いてあるのに信頼が置けました。それで、もう他社は見なくていいと思ったほどです。ちなみに三友工務店さんの名前だけは前から知っていましたが、こういう会社だとうのは初めて知りました。

Q リフォームから建て替えになったいきさつを教えてください

A 以前の家は36年前に建てた木造平屋建てで、これまでに何度も水回りの修理をしてきた家です。三友工務店さんに相談して実際に見てもらつたところ、耐震設計になつておらず、希望の間取りが取れないことや、屋根の一部もやりかえが必要だという話になり、そん



Q 家づくりでこだわったところを教えてください

A (ご主人様) 台風や地震に強い家が希望でした。前に台風で屋根の瓦が飛んだことがあるので、安心して暮らせる強い家です。

(奥様) 年齢的なことも考えて、将来は車椅子でも暮らしやすい平屋を希望しました。年を取つても自由がきく間取りと、家族3人のそれぞれに個室があること、神棚と仏壇を置くこと、また、以前の家は冬の寒さがこたえたので、冬に温かい家が望みでした。

(お嬢様) 前の家は縁側のある座敷と続き間が広く、私は続き間を自分の部屋に使っていたためプライベート感がなく、自分の部屋が欲しいと思っていました。また、自宅でサロンを開く予定なので、自室とは別にサロン用の部屋を設け、玄関からの動線やお客様用のトイレの位置などにこだわりました。

Q スタッフとのやり取りで印象に残っていることはありますか

A 自分たちの家が出来ていく過程をずっと見られたことが良かったです。地鎮祭や上棟式といった行事も三友工務店さんが取り仕切つ

てくれ、いい想い出となりました。現場にも毎日行つて、家が少しずつ出来ていく様子を見るのが嬉しかつたです。また、見学会や展示会の案内にはいつも家族3人で足を運び、ちょっとしたイベントのようで樂しみでした。会場ではいつも社長さん、作村さん始めスタッフの方が笑顔で迎えて説明してくださいました。家が完成するのは嬉しいのですが、何だか寂しい氣もします。

設計の若松さんは女性ということもあって話しやすく、色々と決めるのに時間がかかったのですが、気長に付き合つてもらい感謝しています。私たちが生活しやすいよう、様々な提案をしてくれ、夫婦それぞれの部屋には欄間の代わりにスリットシャッターを入れるなど、前の家のイメージを残しつぶ新しく暮らし良い家を造つてくれたと思います。外断然も入れたのでその効果が今から樂しみです。

社長さんも気さくな人で、普通は社長と言えばあまりしゃべらないイメージなのですが、いつも低姿勢で話しやすかつたです。1月7日に打ち合わせに行つた時、会社は聞いていたのですがまだ冬休み中で受け付けの方がおらず、若松さんとの打ち合わせが長引いていると社長さんがわざわざコーヒーを買ってきて下さり、気遣いの出来る素敵な方だなと思いました。お正月と言えば、建築中の家に注連縄が飾られていたのには感激しました。こんな細やかなところまで気が

を配つてくれていると嬉しく思いました。

Q これから家づくりをする人へのアドバイスをお願いします

つ出来ていく様子を見るのが嬉しかつたです。また、見学会や展示会の案内にはいつも家族3人で足を運び、ちょっとしたイベントのようで樂しみでした。会場ではいつも社長さん、作村さん始めスタッフの方が笑顔で迎えて説明してくださいました。家が完成するのは嬉しいのですが、何だか寂しい氣もします。

設計の若松さんは女性ということもあって話しやすく、色々と決めるのに時間がかかったのですが、気長に付き合つてもらい感謝しています。私たちが生活しやすいよう、様々な提案をしてくれ、夫婦それぞれの部屋には欄間の代わりにスリットシャッターを入れるなど、前の家のイメージを残しつぶ新しく暮らし良い家を造つてくれたと思います。外断然も入れたのでその効果が今から樂しみです。



A これまでの三友工務店の対応はいかがでしたか

A 告さんとても良くしてもらいました。ありがとうございます。ただちょっと打ち合わせをする中で感じたのですが、お互いに内容を確認できる議事録のようなものがあれば良いなと思いました。その場ではちゃんと聞いているのですが、メモを取り忘れたり、時間が経つときちゃんと合意が出来ているのか、勘違いしてはいないか不安になることがありました。

また、インテリアのコーディネートが難しかったです。カタログから素人の自分たちが全部選んでコーディネートするのは難しいので、最初におすすめ等を示してくれるともっとスムーズに選べたかも知れません。

Q これから家づくりをする人へのアドバイスをお願いします

かけでゆっくりで良いと言わっていたのですが、自分たちの年齢も考えて早く新しい家に住みたいといろいろ急いでしまいました。本当はもっと家について勉強すべきだったと思います。最初はこんなことを聞くのはどうだろうかと遠慮もあつて自分たちで何でも決めようとしていましたが、三友工務店さんのスタッフの方々は誰でも聞けばきちんと対応して下さり、最初から聞いておけば良かったと思ふことも多々。特に現場監督の草津さんはこちらの要望に素早く対応していただき大変感謝しています。施主側も全てお任せではなく、ある程度は勉強をして、分からることは遠慮なく聞くことが一番だと思います。